



IT革命への国の政策

IT革命とは

To Information Technology

インターネットを通して、消費者や企業は世界中の情報を簡単に低いコストで出来る様になり、それによって経済・社会に大きな変革が起きること

IT革命とは

To Information Technology

- IT革命という言葉は、今では社会に溶け込み過ぎてあまり使われる事が少なくなった
IT・IT化・ネット・スマホ・携帯・Wi-Fi等の言葉がほぼ同じ意味として定着しているから
- IT革命前後やIT革命前などネット社会に与えた功績があまりにも大きいので、これらを説明する際には専門家などが好んで用いる言葉でもある



日本のIT革命の歴史

History of the IT revolution

始まりの27年前

- ネットカフェブーム
- PCブーム
- ヤフー（Yahoo! JAPAN）開始

Macが人気になった24年前

- アップルコンピュータが新鮮なデザインのデスクトップ型パソコン **i M a c** (アイマック)を国内で発売。全体に丸みを帯びたデザインが人気を呼んだ

I

写メールが登場した22年前

- J-フォンが**カメラ付き携帯電話**を発売
- アメリカのアマゾンが日本へ登場

非接触ICカード登場の21年前

- JR東日本が**非接触型ICカード**「S u i c a (スイカ)」を東京近郊区間で導入

FR

日本のIT革命の歴史 II

History of the IT revolution

地上波放送の17年前

- 携帯電話やカーナビなどで
地上デジタルテレビ放送を見られる
「ワンセグ」の本放送が、東京・大阪等
29都府県で始まった

スマホ端末が登場した14年前

- 米アップルの携帯電話「iPhone」が
日本でも発売された
米国での旧機種が発売から1年、高速通信
が可能な3Gに対応した新機種

FR

IT基本法

「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法」

高度情報通信ネットワーク社会の形成に関する基本方針を定めた日本の法律
(現在は廃止されている)

4章34条から成り、国としての方針や理念など、情報政策における基本方針を定めている。2000年（平成12年）に成立し、2001年初頭に施行された。

ITを駆使して**国民がネットワーク通信の利便性を享受できる環境の形成と、創造的で活力のある社会の確立**を実現するための理念



IT基本法

- 高度情報通信ネットワークの整備
- 情報リテラシーの向上
- 電子商取引の促進
- 行政の情報化
- 個人情報保護（個人情報保護法）
- 電子政府および電子自治体

e-Japan戦略

-2001年（平成13年）1月22日-
IT戦略本部は、e-Japan戦略としてIT国家戦略を策定
(2004 - u-Japanに名称変更)

「我が国は、すべての国民が情報通信技術（IT）を積極的に活用し、その恩恵を最大限に享受できる知識創発型社会の実現に向け、早急に革命的かつ現実的な対応を行わなければならない。市場原理に基づき民間が最大限に活力を発揮できる環境を整備し、5年以内に世界最先端のIT国家となることを目指す。」

e-Japan戦略

- すべての国民が情報通信技術を活用できる環境を整えることを骨子として日本政府が2000年に策定し、2001年に取りまとめられた、日本型IT社会の実現に向けた構想のこと
- 5年以内に世界最先端のIT社会を目指すことを目標に掲げ、超高速ネットワークインフラの整備、電子商取引の制度基盤や市場ルールの整備、電子政府の実現、人材育成を重点政策とした



e-Japan構想

- IT基本法案と、民間同士の書面の交付等を義務づけた法律を一括して改正するための法律案を提出
- IT国家戦略の取りまとめ
- 超高速インターネットの整備を図り、インターネットサービスの低廉化や利便性向上を促進
- IT関連の統計や施策の実施状況の速やかな公表など、情報の共有



e-Japan 構想

II

- 電子政府の早期実現、学校教育の情報化、通信・放送の融合化に対応した制度の整備
- 学校や公共施設の高速インターネットを整備するとともに、全国民がインターネットを使えるよう一大国民運動を展開
- 国民が、利便と楽しみを得られるような情報の中身、いわゆるコンテンツの発展（インターネット博覧会の実施）

u-Japan政策

2009年10月終了

u-Japan = ユビキタスネットジャパン

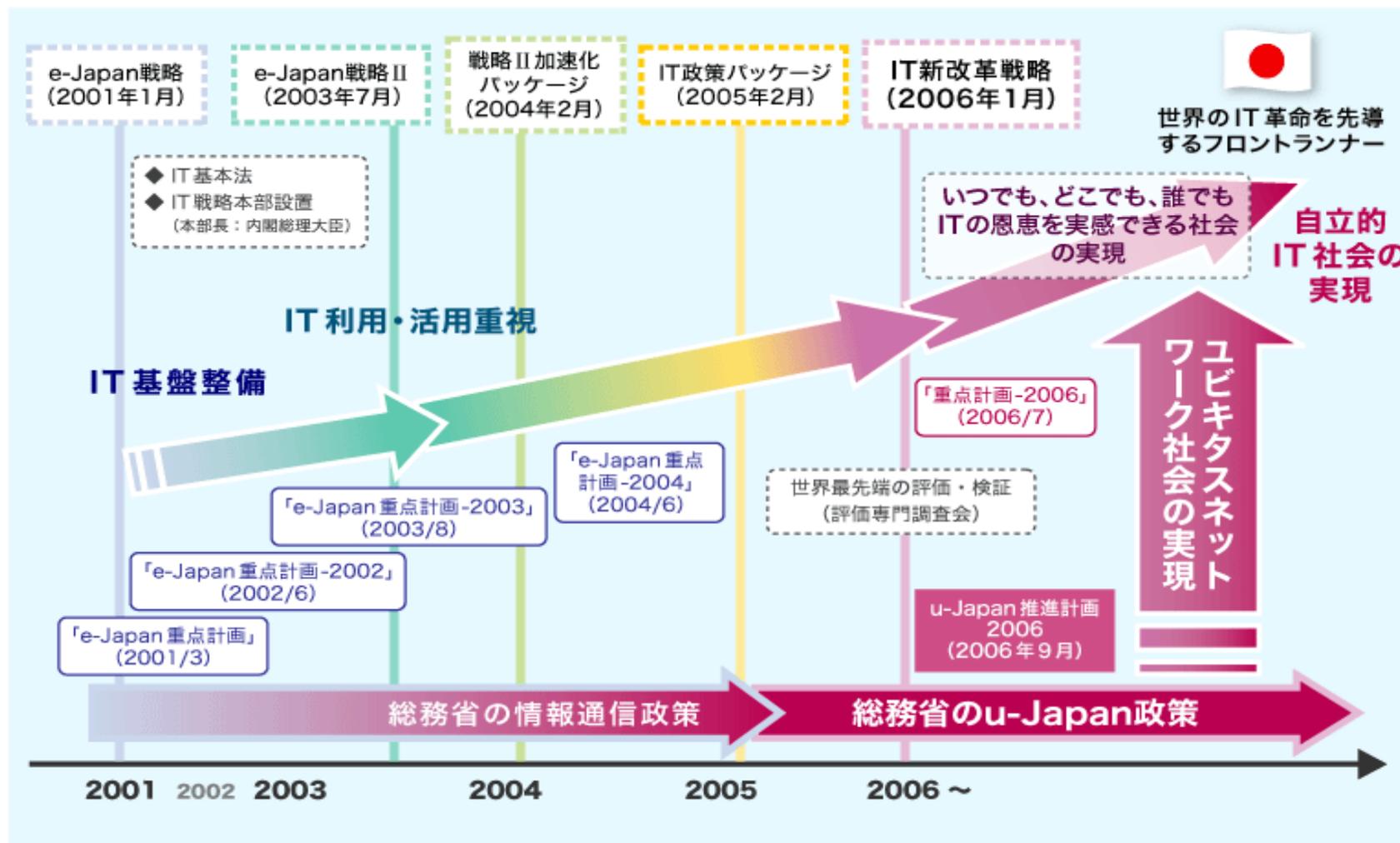
ユビキタスネットワーク が実現した社会を目指す戦略

- 政府 IT 戦略本部が主導する e-Japan 戦略に貢献する立場をとる
- IT利用・活用を一層進め、国民がITによる変化と恩恵を実感できる社会の実現において取り組むことを示したもの

u-Japan政策

我が国のIT戦略の歩み

FR



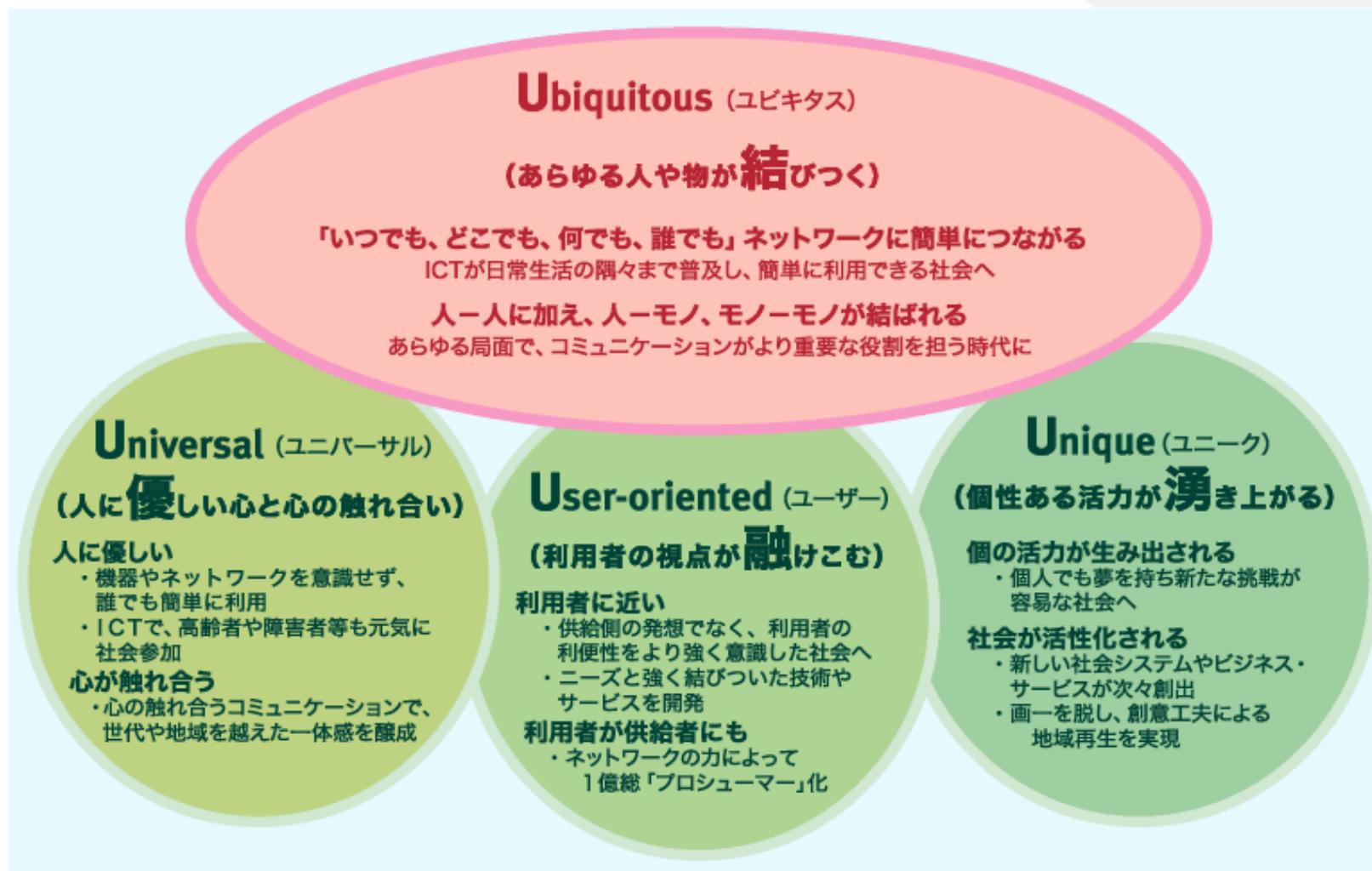


u-Japan政策

- Ubiquitous (ユビキタス)
あらゆる人や物が結びつく
- Universal (ユニバーサル)
人に優しい心と心のふれあい
- User-oriented (ユーザーオリエンティッド)
利用者の視点が融けこむ
- Unique (ユニーク)
個性ある活力が沸き上がる

u-Japan政策

FR



U-Japanの三本柱

- ✓ ユビキタス・ネットワークの整備

= 国民の100%が高速または超高速を利用可能

- ✓ ICT利活用の高度化

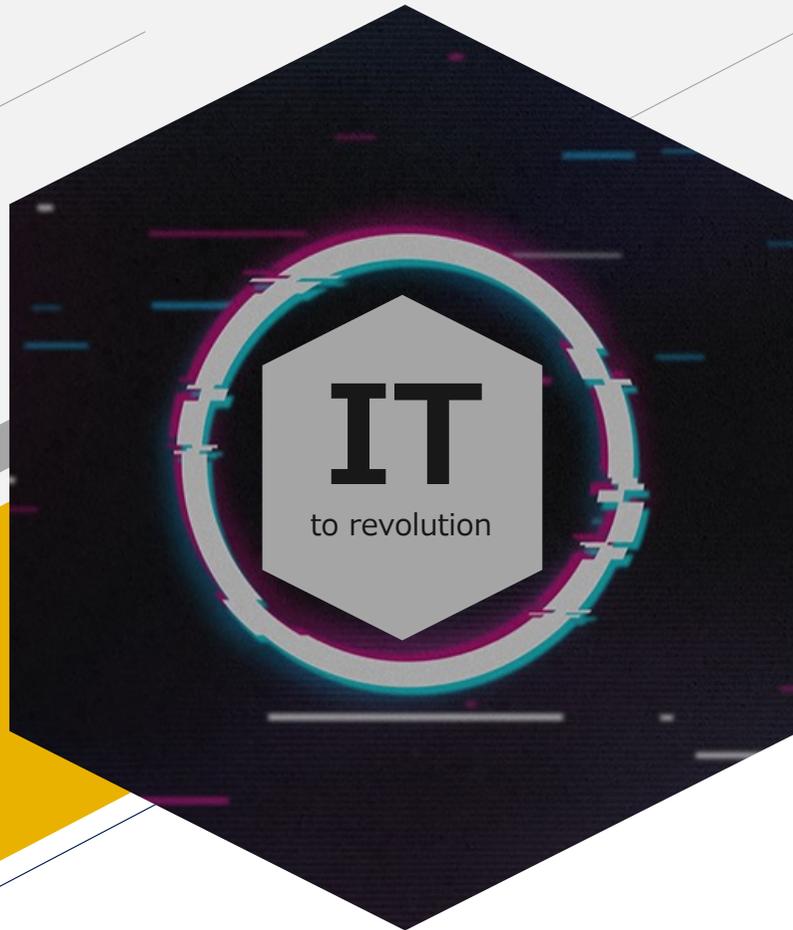
= 国民の80%がICTは課題解決に役立つと評価する社会に

- ✓ 利用環境整備

= 国民の80%がICTに安心感を得られる社会に



FR



参考資料

[IT基本法\(あいていーきほんほう\)とは？ 意味や使い方 - コトバンク \(kotobank.jp\)](#)

[e-Japan - Wikipedia](#)

[u-Japan - Wikipedia](#)

[u-Japan政策 \(soumu.go.jp\)](#)